

謹賀新年

謹んで新春のお祝いを申し上げます

自治会長 中島 正一

新年明けましておめでとうございます。古高町の皆様方には輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は2年続きの新型コロナウイルス感染症で自治会活動が縮小或いは中止となりました。又、新変異株オミクロンが発生しつつ感染防止対策が引き続き肝要となります。今年こそ自治会活動、行事が復活して町内皆様との交流ができることを願います。

町内におきましては、住宅開発が進み世帯数(1400戸)人口数(3600人)と増加傾向にあり、特に若年層の転入で若返りと活気に満ちこれからの古高町発展を願うものであります。町内皆様とのふれあいを大切にしながら「住みよいまち古高・住んでよかったまち古高」を推進してまいります。

本年も古高町皆様方のご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。最後に皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

元旦祭

神社委員 総代表 梅景 良司

令和4年元旦の朝8時より大將軍神社に於いて「元旦祭」が執り行われました。ウイルス感染の予防対策を行い町内の来賓、自治会三役、市議会議員、北年寄衆、農業組合役員2名、神社委員が参列し、宮本宮司様の祭司により厳粛に斎行されました。式典前後に雪が降り厳しい寒さの中ではありましたが、新年を祝い、五穀豊穡、町内と氏子の繁栄・安寧と健康・ご多幸を祈願して頂きました。寒い中、関係者の皆様のご協力、誠に有難うございました。



地域環境推進員研修会に参加して

桜班 大橋 基弘

8月7日(土)に、地域環境推進員I 研修会に参加しました。元々は5月に開催される予定でしたが、コロナ禍のため延期となり、今回は人数を減らしての実施となりました。もりやまエコパークの紹介、ペットマナーに関する普及啓発、河川ごみの量・種類の調査など話題は多岐にわたり、その中で最も



重点的に説明されたのは、2021年10月から変わるゴミ分別についてでした。焼却ごみと破碎ごみの分別方法が大きく変わるとのことで、市から各自治体に配布予定の動画を先行して見たり、9月に全戸配布が予定されている新分別PRパンフレットを見たりしながら丁寧な説明を受けました。新制度になっても変わらず3R(リデュース、リユース、リサイクル)は推進したいとお話もあり、引き続き家庭ごみ減量に向けての意識は持ち続けたいと感じました。

花の街角づくり

まちづくり推進委員 市民活動部会 副部会長 野間 保久

古高町の「街づくり」とは、「明るくて、住みよい街づくりは私たちの手で」をスローガンに活動を推進しています。

市民活動部会では、例年通り「花苗配布」をコロナ禍で活動の難しい中、十分に注意し市民活動部員を中心とし、年2回の6月と10月に各850個の花苗を古高町各班、お旅所、神社前に植えさせて頂きました。

街に花が咲く事で、目で見えて美しく感じ、心も気持ち良くなり、花を通じて古高町の人々がコミュニケーションを取る事が出来れば幸いです。情報交換や意思疎通を図る事で地域の活性化になればと思います。少しでも街づくりに参加させて頂き、ありがとうございました。



ごみのない美しい街づくり運動

まちづくり推進委員 副代表 大野 明彦



今年度も、第2回ごみのない美しい街づくり運動が11月21日(日)におこなわれました。当日は天候にも恵まれ暖かい日になりました。年々河川の整備も進んできておりますが、まだまだゴミの量は減っておりません。河川からの散在性破碎ゴミの回収、周辺の草引きを中心に行いました。

古高町の皆様におかれましては、これからも自宅近くの河川周辺に対するごみのない美しい街づくり運動に、ご協力頂きますようよろしくお願い致します。



11月23日(火) 勤労感謝(祝日) 午後1時より、西風が吹き枯れ葉が舞い散る寒い中、大將軍神社の主要祭事の一つである秋季例祭(新嘗祭)の式典を自治会三役・市議会議員・北年寄衆代表・農業組合役員2名のご臨席を頂き、神社委員総代6名の参列、北年寄衆5名の参拝も頂き、総勢19名にて宮本宮司様の祭司により、例祭が厳粛に斎行されました。

新嘗祭は、天皇がその年の新穀を諸神に供えこれを食する祭儀で、皇室の行事とされています。例年開催

されております式典終了後の直会は、本年も感染予防を考慮し中止させて頂きました。

これまでの、神社境内の清掃活動・美化維持にご協力頂いた自治会及び神社関係者の皆様に感謝申し上げます。

人権同和学習会

まちづくり推進委員 人権教育部会長 水口 秀子

12月5日(日) 滋賀県立文化産業交流会館(米原市)にて「人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい」が行われました。

地域からの発信①では、ブラジル人コミュニティを支えるサンタナ学園の取り組みと、学園での日常風景を映像で紹介され、今後の活動継続を希望されていました。

発信②では、草津市同和教育推進協議会会長の高木洋司氏による「差別とは何か？」で、差別を生み出す「偏見」や「忌避意識」などをなくすために、思いやりを持ち、正しい知識を学ぶことの大切さを認識しました。

精神科医・名越康文先生による「自分を支える心の技法」というテーマの記念講演があり、コロナ禍での健康の保ち方や、相手の状況に合わせて寄り添う事の大切さを教えていただきました。

人権尊重を身近な事として、自分にできる事から取り組んでいきたいと思います。



こんにちは子育てサロンです!!

宇和川 三奈

師走に入り朝晩の冷え込みが厳しい季節になりました。お店ではクリスマスソングが流れポインセチアの鮮やかな赤色になんだかワクワクしながらも、もうすぐ訪れる新しい年の準備に慌ただしい心持です。

子育てサロンでは今回19組の親子に参加いただき、賑やかな中でクリスマス壁飾りの製作を楽しんでもらいました。中島自治会長にそっくりなサンタクロースがやってきて子ども達にプレゼントを配ってくれ、最後には全員で記念写真をパシャリ!お母さん達にも笑顔があふれて、私達も嬉しいかぎりです。

今年度はあと残り2回の開催予定です。(R4年1/18・2/15) 寒い時期ではありますが、お母さんもお子さんも息抜き・気晴らしに是非おしゃべりや相談など、気楽に遊びに来て下さい。皆さんにお会いできますことをスタッフ一同楽しみにしています。



年末夜警

自衛消防隊 隊長 吉田 篤司



令和3年度は、12月25日から31日までの7日間において、古高町内の年末夜警を行いました。幸い、今年度において消防隊が出動するようなことはありませんが、コロナ禍で在宅する方が多いこと、年末の忙しさからついうっかりで思わぬ事故につながってしまいます。本消防隊は、28の班に分かれてそれらを未然に防ぐ活動でもあります。期間中大雪の予報もありましたが、深く積もることもなく通常通り夜警が行え、あちらこちらで拍子木の音が響いていました。

が響いていました。

これらの活動を毎年行うことで、師走、その中の年末という忙しい中で、少しでも地域の夜景としての役割が果たせたことを感謝いたします。

今期の活動も残り僅かですが、今後ともご協力の程お願い致します。



大晦日の集い準備

まちづくり推進委員 代表 竹内 太郎

今年も去年に引き続き、コロナ禍での「大晦日の集い」開催の運びとなりました。当日は雪の降る中お昼から、推進員の皆様と共に、焚火や新春の飾り付け、初夢くじの準備などを行いました。残念ながら甘酒・お神酒は中止させていただきました。

本番の大晦日にも雪が舞っておりましたが、多くの住民の方が大將軍神社にお越しくださり、暖をとりながら参拝いただくことができました。また、初夢くじも好評で、新春の楽しみの一助を担えておれば幸いです。

改めて準備に携わって頂いたまちづくり推進員・市民活動部会の皆様に感謝致します。

最後に新年を迎え、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。



交通安全啓発活動(危険箇所の立番)の実施

副自治会長 大橋 功夫

今年も8月1日から9月30日の間、「守山野洲交通安全コンクール」が開催されました。近年無謀運転による通学児童の死傷事故が発生し、通学路の安全対策等が問題となっています。古高町自治会も班長さんや各種団体の委員さんに協力をお願いし、交通事故防止の意識の向上に努めています。ハンドルを握ったら運転に集中し、事故防止に努めましょう。



各種活動報告

●自転車マナーアップ啓発活動

自治会三役、子ども安全リーダー R3年9月～R4年2月の1日、15日の月2回

●9/4(土) 古高町自治会中間会計監査

代議員会で会計監査に選出されました新野猛氏、山川芳彦氏により、中間会計監査が実施されました。特に大きな問題もなく承認されました。

●10/4(月) ごみ集積所立会い啓発の実施

10月よりゴミの分別方法が変わりました。ごみを出すときは今一度ごみカレンダーでの確認と、名前が記入してあるか確認をお願いします。

●11/1(月)「心と心をつなぐあいさつ運動」

民生児童委員、まちづくり推進員、少年補導員、地域安全指導員、こども安全リーダー、松寿会、自治会の各役員の方々に協力をお願いし、青少年の非行防止・健全育成活動を推進する為、あいさつ運動を実施しました。

●11/13(金) 赤野井湾清掃作業

赤野井湾再生プロジェクト主催の清掃活動に自治会三役が参加してきました。

お知らせ

●感謝状(市制50周年): 古高鼓踊り保存会

●全国民生委員児童委員連合会会長表彰: 民生委員 三上寛司

●守山野洲交通安全表彰: 交通安全コンクール 努力賞 古高町自治会

●守山市赤十字奉仕団委員長感謝状: 高田三恵子

●守山市長表彰:

優良団体表彰 楽しい町古高みまわり隊

(写真右) ⇒



古高の中心部から西に2.5キロのところの草津市片岡町に印岐志呂神社があります。不思議な社名ですが、悠紀の苗代、ユキシロがイキシロに転訛したらしいとのこと。悠紀とは悠紀の斎田すなわち大嘗祭に献納する稲を作る田のことです。天智天皇(在位668～671)の勅願により、奈良県桜井の三輪大社(大神社)から大己貴命(八千矛命、大国主命の別名)を勧請したとのことですから創建は600年代です。



さて、印岐志呂神社の南200メートルほどの道路脇に一夜伏塚という小さな盛り土があります。ここは建武3(1336)年1月2日、上洛をめざす足利尊氏の武将高師直の軍勢とそれをはばもうとする延暦寺僧兵道場坊祐覚ら千余人が激戦を行なった末、勝敗は一夜のうちに決し、千余人が討ち死にしたということです。千人規模の戦死者の村人たちはどうしていたのでしょうか。息をひそめて静かに事の成り行きを見守っていたのでしょうか。想像をたくましくするほかありません。

行事予定 [1月～3月]



1月	1月1日(土)	大將軍神社 元旦祭	2月	2月6日(日)	第4回班長協議会
	1月8日(土)	環境マナーパトロール		2月23日(水)	大將軍神社 春季例祭
	1月9日(日)	守山市消防出初式		2月27日(日)	令和3年度古高町会計監査
	1月14日(金)	左義長	3月	3月6日(日)	令和3年度古高町自治会定期総会
	1月23日(日)	獅子舞い		3月13日(日)	勸学祭
2月	2月5日(土)	すこやかミニサロン		3月26日(土)	班長反省会
	2月6日(日)	環境マナーパトロール			

◆ 住居入り (敬称略)



6月	黄瀬 武 (押事班)	9月	辻 陽介 (押事班)
	西田 公平 (押事班)	10月	尾池 祐輝 (西野班)
7月	信澤 飛翔 (西野班)	11月	安田 一生 (石橋南班)
	加藤 大昇 (押事班)		中村 享平 (西野班)
8月	浅野 亮 (押事班)		村島 淳 (釘貫班)
	橋爪しのぶ (グローバル守山班)		丸山 大介 (石橋南班)
	平野 翔太 (石橋南班)		橋本 健司 (押事班)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。旧年中は各種自治会活動にご協力を賜りありがとうございました。本年もよろしくお願い致します。「広報古高」10月号は新型コロナの関係で各種事業が中止となり、紙面を満たすことが出来ず1月号との合併号とさせていただきます。新型コロナも終息に向かうかと思いましたが、オミクロン株が広がりつつあり、動向が気になるところです。各自注意して感染防止に努めましょう。

(編集委員一同)